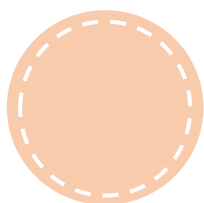
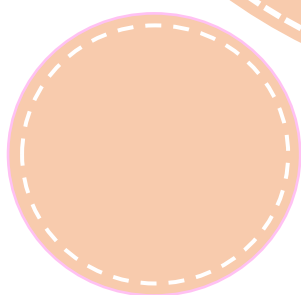




子どもの居場所づくり
ガイドブック



社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会

はじめに

市民の皆様におかれましては、平素から岡山市社会福祉協議会の運営・活動に対しまして、多大なるご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年、地域の福祉課題や福祉ニーズが多様化・複雑化する中で、子どもに関しても貧困、虐待、孤立、ひきこもり等様々な課題が発生しています。そういった社会背景から、子どもを支援する取り組みの必要性が高まっています。

岡山市社会福祉協議会は「市民の皆様の参加と支え合いによる誰もがいきいきと暮らせる福祉のまちづくり」を基本理念とし、地域の関係団体や関係機関と連携しながら、日々地域福祉活動に取り組んでいます。地域の声に耳を傾け、地域に寄り添った支援をしていく中で、平成30年6月より、「岡山市子どもの居場所づくり相談窓口」を市内6ヶ所の区事務所に設置しました。食事の提供や学習支援等子どもの居場所づくりへの取り組みを支援することで、地域の中に子どもの居場所が広がり、見えにくい困りごとを早期に発見し適切な支援につなぐことができます。今後も市民の皆様の知恵と力を借り、地域の福祉力を高め、より活力のある地域づくりを目指していきます。

本冊子はこれから子どもの居場所づくりに取り組みたい、参加したいという方々の参考にさせていただくことを目的に作成いたしました。将来を担う子どもたちが夢と希望を持って健やかに成長できるよう、地域の子どもの地域で見守り育てる活動がさらに広がっていくことを期待いたします。

平成31年3月
社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会
会長 内田 通子

目次

1. 「子どもの居場所」って何? 1
 2. 立ち上げのステップ 3
 3. 岡山市の活動事例 11
 4. 居場所を応援してくれる団体 15
- もしかすると…のときにはココに相談 . . . 16



1 「子どもの居場所」って何？

「子どもの居場所」とは…

- ★子どもが一人でも安心して利用できる地域の居場所
 - ★地域のつながりや見守りを果たす場所
 - ★地域のボランティアや福祉施設などが主体となって行う活動
- 学校でも家でもない、『第3の居場所』と呼ばれています。

これをしなければいけないといった決まりはなく、自由な取り組みです！

「見守りの場」

地域で子どもを育てることで、子ども達の孤立や孤独の解消につながり、子どもが安心して過ごすことが出来ます。

「学びの場」

子ども同士でお話したり、大人と交流したりする中で多くの経験をする事で、子どもの成長などに結びつきます。

子どもの居場所

「気づきの場」

子どもや子育て世代の抱えている困難の早期発見が出来るため、制度や相談機関などの支援へ早い段階でつなぐことが出来ます。

「地域の場」

子どもだけでなく、大人も交流を深めるきっかけとなり、高齢者から子どもまでのあらゆる世代がつながりを持つことで地域が活性化します。

それぞれの立場から見る「子どもの居場所」とは？



子ども

- 安心できる居場所
- さまざまな遊びや体験が出来る場所
- 食育
- 学習支援
- 悩みや不安を言い出せる場所 など



親

- 保護者の休息
- 子育てや教育などの情報収集
- 悩みや不安の軽減
- 地域とつながるチャンス など



地域

- 見守り、支え合い
- 多世代交流の場
- コミュニティの拠点
- 社会参加の場
- 地域活動の活性化 など

例えばこんな居場所が広がっています！

子ども食堂

子ども1人でも参加でき、無料又は安価で栄養バランスの取れた食事や、地域の人々と温かな団らんの時間を共有する取り組み。



学習支援

子どもたちの教育や学習をサポートし、様々な体験の場を提供することによって学ぶ意欲の向上や豊かな心を養う取り組み。



フリースペース

公園等で、自然の素材を使った遊びや、季節を感じる遊びなど、子どもたちが想像力を働かせ、工夫して遊びを作り出す体験ができる取り組み。



などなど…

2 立ち上げのステップ

① 仲間を作ろう

② 目的を決めよう

③ 会場を探そう

子ども食堂？
学習支援？
プレーパーク？

④ 活動内容を決めよう

⑤ 見学に行こう

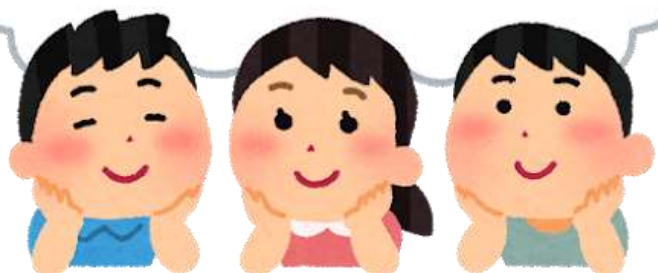
⑥ フレオープン！

⑦ 地域に知ってもらおう

⑧ オープン！

どんな居場所が
できるかな？

次のページから詳しく！

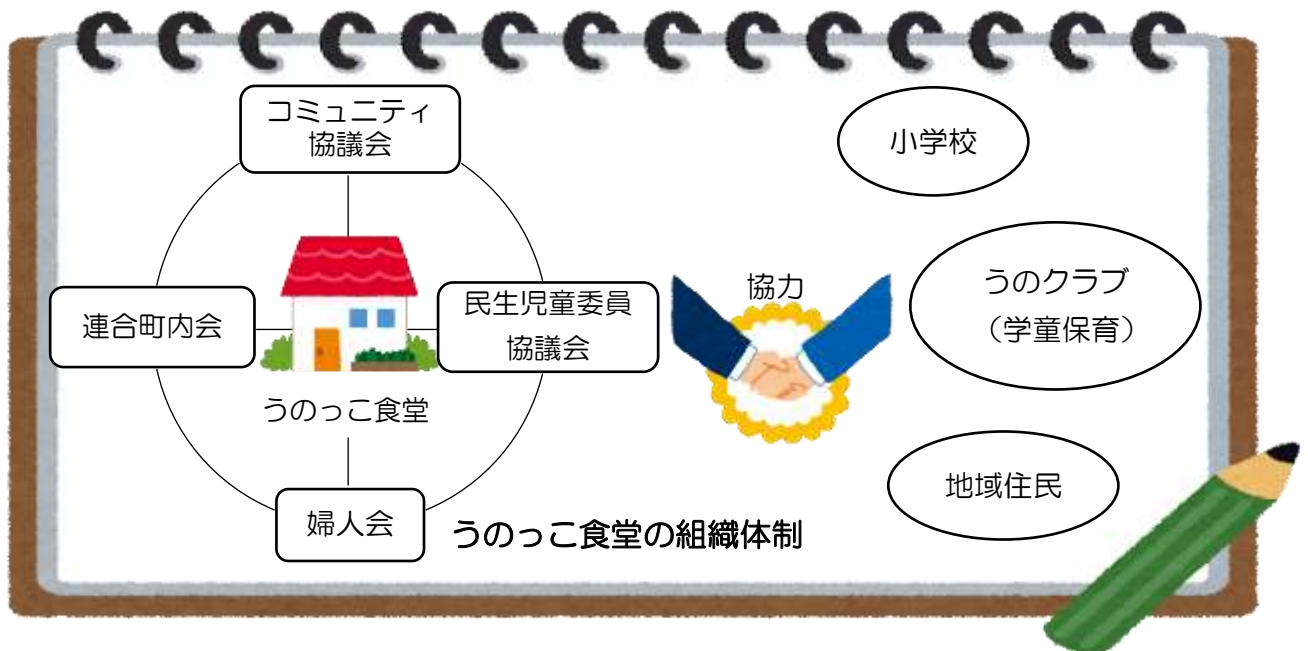


①仲間を作ろう

まずは、思いに共感して協力してくれる友人、知人を集めましょう。仲間ができると、その友人、さらにその友人とたくさんの人と活動について考えていくことができます。

例えば、うのっこ食堂の場合…

岡山市中区の宇野学区で活動している「うのっこ食堂」は、子ども達が自由な気持ちを表現できる安全・安心な居場所を提供したいという思いから始まりました。まずは立ち上げにあたり、コミュニティ協議会会長に相談をしました。そこから運営委員会を立ち上げ、約8ヶ月間打合せを行い、学区にある保育園や幼稚園、小学校など学校関係を含む各種団体（約45団体）が集まるコミュニティ協議会の会議で各種団体の長へ声かけを行いました。



子どもの居場所を作るには、うのっこ食堂のようにまずは地域の各種団体へ声かけをすることが大切です！連合町内会や民生委員児童委員協議会、学校関係や子ども会など声をかけやすいところから声かけをしてみると良いかもしれません。

子どもの居場所に人を集めるには、まずは地域に認めてもらうことが大切です。地域をどんどん巻き込んでいくと、つながりの輪が大きくなっていき、協力してくれる人も増えてきます。



まずは地域にある団体に声かけをして地域を巻き込もう!!



うのっこ食堂
服部さん 杉本さん

② 目的を決めよう

仲間が集まったら、何のために、誰のために、どのようなことを行うのかなど活動の目的を決めましょう。活動の核の部分になるので仲間と一緒に考えることが大切です。また、目的の部分を仲間としっかりと共有し、思いを1つにしておくことが大切です。

③ 会場を探そう

無理なく続けることができる会場を探しましょう。

- 子どもが参加しやすいか
 - 活動に十分な広さがあるか
 - 無料又は安価で利用できる場所か
 - 駐車場があるか
- などさまざまな観点から会場を考えることが大切です。

こんな場所が活用されています！！

- 自宅を開放
- 地域の公会堂やコミュニティハウス
- 公民館
- 社会福祉施設の地域交流スペース など



④活動内容を決めよう

仲間と一緒にやりたいこと、できることなどを考えてみましょう。いつ、どこで、どのくらいの予算でなど具体的に考えていくことが大切です。みんなが集まれば様々なアイデアが出ると思います。出来ない理由に目を向けるのではなく、出来る手段を考えていくことで、より具体的な企画が練り上げられていきます。

決めた項目にチェックしていきましょう！

□ 名前を決める

見本

□ 活動内容

子ども食堂、学習支援、プレーパーク？

□ 参加者・利用者

一番来てもらいたい人は？

□ 開催頻度、時期

その日は人が集まりやすい？

月 1～2 回の開催が多い

長期休暇のみの居場所もある

□ 活動資金

利用料・会費の有無 何のために使うのか？

□ 安全、安心への配慮

衛生管理などは大丈夫？

ボランティア保険の加入は？

子どもの居場所立ち上げ イメージシート

決めた内容を基に、活動のイメージを整理してみましょう！

団体名	
設立の目的	
対象	来てほしい人は誰？
活動の内容	対象者に合った内容を具体的に記入してみましょう。
開催頻度・日時	週：日 回（第 月・火・水・木・金・土・日曜日） 時：時 から 時 分 まで
開催場所	
参加費の有無	【有 / 無】 有の場合は、その金額と使い道
立ち上げスケジュール	



ボランティア活動中の事故によるケガ等を
保障する保険があります。
活動を始める前に加入しましょう。
詳しくは社会福祉協議会窓口までご相談ください。

居場所の運営は、安心と安全への配慮が非常に重要です。

事故・けがの防止

子どもたちの遊びや生活の場面からあらかじめ予想される危険は取り除いておくことが大切です。準備時間等を利用して、会場内外の点検や整備を行い、万が一事故や怪我が起きた場合の対応についてもしっかりと考えておくことが必要です。

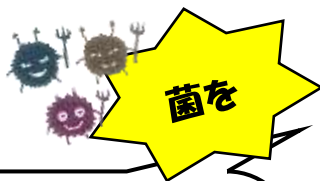
食物アレルギー対応

アレルギーは、時に命に関わります。アレルギーを持っている子どもには事前に申告してもらう等、アレルギーの有無については必ず確認が必要です。

またアレルギー対応が難しい場合には、対応できないことをチラシに明記する等、事前に周知しておくことも大切になってきます。

衛生管理

食事を提供する場合は、食中毒等が発生しないよう十分な注意が必要です。



食中毒予防の3原則

つけない

- ・調理前やお手洗いの後、念入りに手を洗う。
- ・食材ごとでまな板や包丁は使い分ける。
(難しければ、必ず洗浄・消毒)

など

増やさない

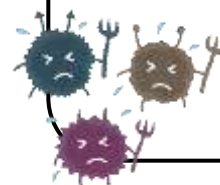
- ・前日調理しない。
- ・冷蔵庫は10度以下に保ち、食材を保管する。

など

やっつける

- ・食品の中心部まで火を通す。
- ・使用した調理器具は漂白剤、熱湯で消毒し、乾かし、保管する

など



居場所で食事提供を行う場合は、
営業許可の申請が必要になる場合があります。
詳細については事前に保健所等に相談しましょう。

保健所（岡山市北区鹿田町 1-1-1）TEL：086-803-1200





子どもの居場所立ち上げ イメージシート



決めた内容をまとめ、活動のイメージを確認してみましょう！

団体名	
設立の目的	
対象	来てほしい人は誰？
活動の内容	対象者に合った内容を具体的に記入してみましょう。
開催頻度・日時	週・月 回（第 月・火・水・木・金・土・日曜日） 時 分 から 時 分 まで
開催場所	
参加費の有無	{ 有 無 } 有の場合は、その金額と使い道
立ち上げ スケジュール	

⑤見学に行こう

運営主体や内容、目的はそれぞれの団体によって違います。自分たちのやりたいこと、目的に合った居場所を見学することで、具体的なイメージが持ちやすくなります。

見学に行ったとき、運営している方に直接お話を聞いてみましょう！

例えば…

- ・活動を始めたキッカケ
- ・始める前に想像していたこと
- ・実際やってみて気づいたこと
- ・活動を継続するコツ
- ・参加している子どもたちの様子
- ・食事のアレルギー対応の有無や食中毒などを起こさないために気を付けている事 など



見学の時に注意すること

★見学を行う際は事前に運営団体に連絡し、人数・時間・目的を決めて見学の日程調整を行いましょう。

★準備などで、忙しくされている場合もあります。参加している方にとって大切な居場所なので、見学にあたっては配慮が必要です。写真撮影を行う場合は、運営者・利用者に声をかけ撮影の承諾を得てください。

⑥プレオープン

本番のオープン前に、地域の方や関係者を集めて「プレオープン」をしてみましょう。地域の皆さんに自分たちの活動を知ってもらう機会になります。また、当日のスタッフの動きのシュミレーションや備品の不備がないかなど確認ができます。

⑦地域に知ってもらおう

地域の方に活動を始めるとことを周知し、参加者を呼びかけてみましょう。来てほしい人に情報が届くように、様々なツールを用いるなどの工夫が必要です。参加対象者へのお知らせだけでなく、地域全体に周知を図ることで、地域全体で支える活動として理解や協力が得られることにつながります。

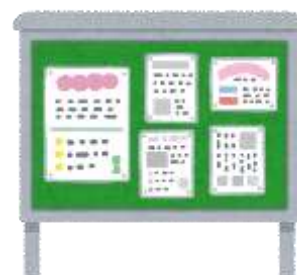
地域の集まりでPR



回覧板でチラシを回す



町内や地元のスーパーなどの 掲示板で案内する



小学校にチラシを配布してもらおう



ホームページやSNSなど ネットを活用する



⑧オープン！

今までのステップをもとに、活動してみましょう。実際活動を行う中で、みえてくるアイデアがあるはず。居場所の協力者や活動に参加している子どもたちの意見もとりにいれながら、さらに素敵な居場所にしていきましょう。



3 岡山市の活動事例

子ども食堂

さいさい子ども食堂



- 運営主体：さいさいサポーター
- 開催場所：中野けんせいえん 地域交流スペース
- 開催日時：第2土曜日 10時から14時
- 参加費：大人（高校生以上）300円
子ども（中学生以下）無料
- 連絡先：050-5241-2309（西山）
saisai_kds@yahoo.co.jp

さいさい子ども食堂は、平成28年の夏より開始し、PTAや福祉施設職員など地域の活動を通じてつながった「さいさいサポーター」が運営を行っています。福祉施設の地域交流スペースを活用した世代を超えた交流の場です。SNSを活用した情報発信を行うなど広報にも力を入れて活動をしています。子どもは地域の宝と考え、活動を続けていきたいと思います。

LINEスタンプ
になっています！



妹尾子ども食堂



- 運営主体：妹尾地区民生委員児童委員協議会
- 開催場所：はまハウス
- 開催日時：第3土曜 11時から14時
高齢者サロンと同日開催
- 参加費：サロン参加者
一般参加者のみ300円
- 連絡先：(086) 282-0775（吉永）

妹尾子ども食堂は、平成28年9月より開始し、地域の皆様に支えられて活動を続けています。活動のきっかけは、新聞で子ども食堂の取り組みを見たことです。困っている人がいるならば、何かしなければと思い近隣の方や学校の先生へ呼びかけて始めました。今では、用意した食事が売り切れるほど子どもたちや高齢者に親しまれている活動になっていると思います。



楽しみながら
やるのが大切！

学習支援

NPO法人 すたんど(ふれあい勉強会)



- 運営主体：NPO 法人 すたんど
岡山大学ボランティアサークル ろっと
- 開催場所：きらめきプラザ、幸町図書館
- 開催日時：火・水・木 18時から21時
- 参加費：無料
- 連絡先：(086) 279-0125 (河野)

ふれあい勉強会は岡山大学ボランティアサークル「ろっと」の学生から子どもたちと継続的に関わる居場所を作りたいという声を基に立ち上げました。勉強する場所がなかったり、学習塾に通えなかったりする子どもたちのために、学生ボランティアがマンツーマン形式で勉強を教えています。勉強だけではなく遊びも交えながら、楽しく親しみやすい雰囲気作りを行い、子どもたちが笑顔で過ごせる居場所になるよう心がけています。子どもたちと関わる中で、ちょっとした変化や悩みを見逃さないようにしています。

プレーパーク

NPO法人 岡山市子どもセンター



- 運営主体：NPO 法人 岡山市子どもセンター
- 開催場所：国際児童年記念公園 こどもの森
- 開催日時：4月～9月 10時から17時
10月～3月 10時から16時
月・火曜日はお休み
- 参加費：無料
- 連絡先：(086) 242-1810 (美咲)

おかやまプレーパークは2001年から、常駐のプレーリーダーとボランティアスタッフで活動しています。「これをしなければいけない」といった決まりはなく、子どもの主体的な遊びを大切にしています。

ベーゴマ大会やきょだいしょうぎ、季節ごとの遊びを通じて、子どもから大人まで幅広い年代の人が集まり、交流する場にもなっています。

子どもの「やってみたい」という気持ちを大切に、できるだけ自分の手で実現できるよう心掛けています。

その他の活動団体

ここで掲載している情報は、平成31年1月時点で掲載許可をいただいている団体です。

北区

NPO 法人ひよこ子ども食堂

- 運営主体：NPO 法人ひよこ子ども食堂
- 開催場所：個人宅（北区川入）
- 開催日時：第2土曜日
11時から13時
- 参加費：16歳以上300円
以下無料
- 連絡先：080-6317-7569（林）

おかえりこども食堂

- 運営主体：個人
- 開催場所：個人宅（北区大供本町）
- 開催日時：毎月18日
18時から19時半
- 参加費：中学生まで無料
大人200円
- 連絡先：(086) 231-2869（上平）

大人・子ども食堂

- 運営主体：地域有志
- 開催場所：デイサービスおおくに
- 開催日時：毎月最終日曜日
10時から14時
- 参加費：子ども100円
大人100円
- 連絡先：090-7127-9484（守屋）

NPO 法人志塾フリースクール岡山

- 運営主体：NPO法人
志塾フリースクール岡山
- 開催場所：日産ビル3階
- 開催日時：月15回 月火木金
10時30分から18時
- 参加費：生徒2000円
- 連絡先：(086) 236-1832（村本）

岡輝みんな食堂

- 運営主体：岡輝みんな食堂
- 開催場所：岡輝中学校区の公民館・コミュニティハウス・福祉施設など
- 開催日時：月1回 日曜日
11時30分から14時
- 参加費：大人300円
- 連絡先：090-4691-4611（圓山）



東区

ひらじま子ども食堂おかやま

- 運営主体：個人
- 開催場所：原則非公開
- 開催日時：必要に応じて開催
- 参加費：原則非公開
- 連絡先：090-4692-6768（松本）



南区

わっふる～みんな食堂～

- 運営主体：地域有志
- 開催場所：コープ大福 2 階会議室
- 開催日時：第 2 土曜日
12 時から 14 時
- 参加費：子ども 100 円
大人 300 円
- 連絡先：090-2809-6505（吉田）

しゃべり場おひさま

- 運営主体：個人
- 開催場所：個人宅（南区妹尾）
- 開催日時：第 4 土曜日
13 時から 15 時
- 参加費：子ども無料
大人 100 円
- 連絡先：080-3895-1353（森元）

子ども食堂ひだまり

- 運営主体：子ども食堂ひだまり運営委員会
- 開催場所：南公民館
- 開催日時：第 1 土曜日
11 時から 13 時
- 参加費：子ども無料
高校生以上 300 円
- 連絡先：(086) 263-1051（英）



中区

あったか食堂

- 運営主体：岡山医療生活協同組合
福祉交流プラザ旭東（共催）
- 開催場所：福祉交流プラザ旭東
- 開催日時：第 3 土曜日
10 時から 13 時
- 参加費：15 歳以下は無料
大人 300 円
- 連絡先：(086) 271-7880
（香西、願念）

東山つながりキッチン

- 運営主体：なし
- 開催場所：東山公園集会所
- 開催日時：第 3 金曜日
16 時から 20 時
- 参加費：子ども 100 円
大人 300 円
- 連絡先：080-3873-5626（原）

子ども食堂・えがお

- 運営主体：子ども食堂・えがお運営委員会
- 開催場所：東山公民館
- 開催日時：月 1 回日曜日
10 時から 13 時
- 参加費：大人 300 円
- 連絡先：(086) 276-6206
（東山公民館）

うのっこ食堂

- 運営主体：うのっこ食堂運営委員会
- 開催場所：岡山市宇野コミュニティハウス
- 開催日時：第 1・3 木曜日
17 時から 19 時
- 参加費：子ども 100 円
大人 300 円
- 連絡先：090-2808-0160（杉本）

4 居場所を応援してくれる人・団体など

子どもの居場所を新しく立ち上げ、継続していくためには、地域の人・団体とつながることが必要不可欠です。つながることでお互いの出来ることを出し合い、助け合いながら、地域全体が子どもにとっての居場所となるよう活動していきましょう。



子どもの居場所について相談したいときは？

岡山市社会福祉協議会「子どもの居場所づくり相談窓口」では、子どもの居場所の立ち上げや継続についての支援を行っています。

また、子どもの居場所づくりを運営する団体同士のつながりも大切にし、情報交換ができる場としてネットワーク交流会や研修会など開催しております。分からないこと、困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。



(各事務所の電話番号は17ページをご参照ください。)

もしかすると…のときにはココに相談

活動を楽しみに集まってくる子どもたちの中には、色々な困難を抱えている子もいるかもしれません。子ども自身も自分がいま困っている状況にあるのかどうか、わからないこともあるでしょう。

子どもたちの気になる行動に気づいたら、まわりの大人たちがしっかり見守ってあげることが大切です。

例えばこんな場面…



- 大人の顔色ばかり見る。
- やたらと物を壊す。
- いつも同じ服を着ている。
- スタッフを独り占めする。
- 一気に掻き込んで食べる。
- 何度もおかわりする。

など…

子どもたちの様子で気になることがあったら

何気ない会話や行動に子どもたちの悩みや不安が隠れていることもあります。もし、悩みや不安があるようなら、まず受け止めてあげてください。

スタッフ同士で共有し、必要であれば専門機関につなぐことも考えましょう。

<子どもや家庭に関する相談先>

●地域こども相談センター
TEL：17 ページをご参照ください。

●児童相談所（こども総合相談所）
TEL：(086) 803-2525

●児童家庭支援センター（どんぐり）
TEL：(086) 237-7373

気になったら
相談してみよう！



**子どもの居場所づくり相談窓口は
岡山市社会福祉協議会各区事務所まで**

北区中央事務所 (北区鹿田町 1-1-1 保健福祉会館 7 階)	TEL : 086-225-4051
北区北事務所 (北区谷万成 2-6-33 北ふれあいセンター内)	TEL : 086-250-2007
中区事務所 (中区赤坂本町 11-47 中区福祉事務所 2 階)	TEL : 086-238-9200
東区事務所 (東区西大寺中 2-16-33 西大寺ふれあいセンター内)	TEL : 086-942-3260
南区南事務所 (南区福田 690-1 南ふれあいセンター内)	TEL : 086-263-0012
南区西事務所 (南区妹尾 880-1 西ふれあいセンター内)	TEL : 086-281-0027

**子どものことで心配のときには
地域こども相談センターへ**

北区中央福祉事務所内地域こども相談センター (北区鹿田町 1-1-1 保健福祉会館 1 階)	TEL : 086-803-1824
北区北福祉事務所内地域こども相談センター (北区谷万成 2-6-33 北ふれあいセンター内)	TEL : 086-251-6521
中区福祉事務所内地域こども相談センター (中区赤坂本町 11-47 中区福祉事務所 1 階)	TEL : 086-901-1234
東区福祉事務所内地域こども相談センター (東区西大寺中 2-16-33 西大寺ふれあいセンター内)	TEL : 086-944-0131
南区南福祉事務所内地域こども相談センター (南区福田 690-1 南ふれあいセンター内)	TEL : 086-261-7127
南区西福祉事務所内地域こども相談センター (南区妹尾 880-1 西ふれあいセンター内)	TEL : 086-281-9652

子どもの居場所づくりガイドブック

発行年月：平成31年3月

発行：社会福祉法人 岡山市社会福祉協議会

〒700-8546 岡山市北区鹿田町1-1-1

☎ (086) 225-4051